



福祉まつしま



2022
No.59

広がる活動 育む絆と地域の輪

もくじ

防災訓練勉強会開催	1
緑のカーテン	2
友愛訪問	2
まるごと福祉	2
コミュニティセンターお知らせ	2
元気を広げる人講習会	3
フードバンク	3
新民生委員紹介・お知らせ	3

第一学園 高一祭	4
新地域・団体ニュース	5
・花ファミリーケア	5
・高齢者の運転教室	5
・子ども食堂	5
松島文化祭	6
健康ウォーキング	6



おうちでも再点検を!

防災訓練勉強会開催

松島地区コミュニティ協議会 防災部会 部会長 木村 和佳

令和3年度松島地区防災訓練については、本年度は11月28日(日)コミュニティセンターを会場に、勉強会を45名の参加で開催しました。今回の講師は花崎哲司先生にお願いして、新型コロナウイルス感染症が、いまだ全国的な収束には至っていない状況の中、感染の拡大を防止する3密の回避やマスクの着用や、手指消毒の励行を徹底して実施しました。勉強会では、今後の風水害や地震時は避難勧告の避難情報発令時に、必要に応じて指定避難所開設し、市民を受け入れる時の指導者になるよう、参加者にお願いしました。

花崎先生の講話では「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、常日頃からハザードマップを活用して、居住地の災害特性の把握や指定避難所の位置や経路の確認をし、いざという時に迅速な避難行動につなげること。特に、松島地区は水害対策が必要であり、津波警報には十分注意をして、津波避難ビル等の自宅から200mの近くの、一時避難所の確認を行うこと。非常時持出品に加えマスク、体温計、

手指の消毒液などについても、事前に準備持参すること。避難所利用者は高齢者・障害者・妊娠婦等の、要配慮者の避難に各自治会、子供会、老人会など、各種団体に協力をお願いすることが必要だと言われていました。

今後も皆さんのご理解とご協力を得て、地区防災部会を運営してまいりたいと思います。

尚、松島地区コミュニティ協議会 防災部会は、松島地区的藤本さん、浜口さん、諏訪さん、松福地区の平見さん、佐藤さん、福岡地区の太田さん、木村の7名の少数で、相談役に自主防災会長平井幸夫氏、女性防火クラブ会長宮本初枝氏の9名で構成されて、今年9月に誕生した新しい部会です。現在も構成委員の募集中です。

参加希望お待ちしております。

連絡先 松島地区コミュニティセンター ☎087-821-0435

防災部会長 木村 和佳 ☎080-5667-9917

文化部会の新規事業

緑のカーテン事業ご報告



令和3年度文化部会新規事業として、緑のカーテンを実施いたしました。令和3年5月12日にゴーヤ、キュウリの苗を植え、同時にアサガオの種もまきました。

ゴーヤとキュウリについては、初めての試みであり、上手く育つか心配でしたが、様々な方々からのご指導、ご協力のおかげでゴーヤ、キュウリともに無事に収穫することができました。また、アサガオも昨年に引き続きたくさんの花が咲きました。

引き続き来年度以降も実施する予定です。

ご協力、ご指導いただきました皆様、ありがとうございました。



高松市社会福祉協議会より

まるごと福祉相談員

地域に出向き“顔の見える関係”を大切に



くわしくはこちら▶



高松市社会福祉協議会(本所)

ところ 高松市福岡町2丁目24-10

相談電話 087-811-5888

FAX:087-811-5257

開設時間 8:30~17:00

(土日祝日・年末年始を除く)

友愛訪問

福祉保健部会 部会長 三木 一三子

2年目のコロナ禍の7月。今年も、高齢者集い(七夕の会)が中止となりました。

代わりに、一人暮らしの高齢者に、塩レモン飴をお配りすることにしました。

塩分補給と、マスクをして外出時、少しでも爽快感をとの思いで選んだ品物です。

ワクチン接種や熱中症の不安、外出自粛による体力低下や会話の減少等、沢山の問題を抱える方々を心配しつつ、訪問させていただきました。

お話をしたかったのでしょう。玄関先に扇風機を持ってきてくれた方、配ったばかりの飴と一緒に食べようと言ってくれた方もいて、楽しくお話をさせていただきました。

飴も好評で、嬉しく思いました。また、ワクチン接種や体力低下等のご相談を受けながら、まだまだ続く現状の中、安心して過ごせるように、相談活動を行っていかなければならないと思います。

皆さん安心してお過ごしいただけるのが何よりです。



關正則氏が知事から感謝状

過日、令和3年香川県緑化功労者の知事感謝状贈呈式が県庁に於いて行われました。福岡町中央自治会会长の關正則氏が環境自然保護部門(緑地保全)の功労者として浜田知事から感謝状および記念品が直接贈呈されました。



氏は高松市公園愛護会連絡協議会の理事及び事務局長として多年、公園愛護活動を通じ市内の緑化推進に貢献された実績が顕著と認められたものです。

この受賞を機に地域の緑地保全に更に努力したいと謝辞を述べていました。今後、益々のご活躍を期待しております。

香川県公民館連絡協議会感謝状

松島コミュニティセンターで、平成20年より多年に渡り、センター講座「古典に親しむ」や、高齢者教室・女性教室の講師として、生涯学習の推進にご尽力されている奈良正先生に、香川県公民館連絡協議会より感謝状が贈呈されました。受賞おめでとうございます。



(感謝状の贈呈式についてはコロナ禍で中止となり、センターでお渡しさせていただきました。)

高松第一学園ニュース

「高一祭」など行事を開催

松島地区の皆様におかれましては、日頃より本学園の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く感謝を申し上げます。

令和三年度は、新型コロナウイルス感染予防に努めながら、様々な教育活動を行ってまいりました。

一学期には三部に分けての運動会、生徒が企画・運営したスポーツフェスティバル(中)、総体やコンクールに向けた部活動激励会(中)など、多くの行事が中止となった昨年とは違い、知恵と工夫を結集して、様々な行事を実施しました。

二学期には、校外学習や日帰りでの修学旅行などが実施でき、コロナ禍の中、思い出に残る楽しい一日を過ごせました。

11月5日には中学校の最大イベントである「高一祭」を二年ぶりに開催しました。午前中は合唱コンクール、学習成果の展示、午後からは英語、理科、高松みらい科の発表、そして有志生徒による漫才やダンス、バレエのステージ発表など、盛りだくさんの内容に、生徒たちも大いに盛り上りました。

また、一部の保護者にもご参観いただき、日頃の教育活動

高松第一学園 小野坂 寧晃校長

の成果の一端を披露できました。

コロナ禍の中、新しい学校様式での活動ですが、様々な工夫によって少しずつ日常を取り戻しつつあります。

地域の皆様におかれましては、今後とも本学園に対しましてご支援とご協力をお願い申しあげます。



合唱コンクール

9年修学旅行



二年ぶりの開催(スマイル集会)

昨年度は、創立十周年記念行事の開催と新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、例年行っていた小学校のスマイル集会を実施しませんでした。「来年こそは」という気持ちで実施を見送ったのですが、その後、感染状況がなかなか改善せずに今年度を迎えたのでした。

今年度の当初は、秋頃の感染状況が見通せない状況の中「どんな集会にするのか」「例年通りの合唱はできるのだろうか」「例年とは内容が異なる集会にしなければならないのではないか」等、小学校の教職員全員で議論しました。結局、感染状況を見極めてから判断しようということになり、結論を先延ばしにしました。そして、その後も職員会議の度に議論を重ね、8月の職員会議でようやく今年度のスマイル集会のもち方を決定したのです。その内容は「①密を避けるために、二学年ずつの三部制にする」「②各学年の発表内容は、その学年で学習した内容であれば合唱にこだわらない」です。

その後、集会のめあてが「友だちと心を合わせて発表しよう」「友だちや他の学年のよいところを見つけよう」「みんなのためにがんばろう」の三つに決定しました。そして、11月5日に本番を迎えました。当日は平日にもかかわらず、たくさんの保護者が参観に訪れました。その期待に応えるべく、各学年とも、めあてに向かってそれぞれに国語や外国語、音楽や行事等で学んだことをもとに発表しました。そして、歌や合奏、朗読

高松第一学園 小柳 義仁副校長

や寸劇、身体表現等、学年の特徴や個々の児童の長所を生かした発表が展開されました。

実は、今年度は運動会が無観客開催だったため、このスマイル集会が今年度最初の保護者参観日でした。実施後における児童の振り返りカードには、充実感や満足感を記す記述が多くありました。また、多くの保護者から称賛の声をいただきました。児童は、この行事を通して学びを深め、友だちとの絆を深めたようです。私たち教職員も行事のもつ意義とその大切さを再認識したところです。

新型コロナウイルス感染症への対応は、もう少し続くことが予想されます。令和四年度においても、児童生徒の健やかな成長のために、出来る限りの方策を尽くして、充実した教育活動となるように実施していきたいと考えています。

地域の皆様には、これまでと同様に、本学園に対してのご支援・ご協力を賜りますようお願い申しあげます。



公式サイト
はこちら▼



新 地域・団体ニュース

〔まつしま地域の話題あつめてきました〕

療養デイサービス「花ファミリーケア」のご紹介



私たちは、松島町2丁目の朝日温泉のあった場所で地域の社交の場として、活動しております。

「生きててよかったです人生を歩む支援」「笑顔ができる生活のお手伝い」の理念のもと、望む暮らしのお手伝いをするための「医療ケアに対応した地域連携のハブ拠点」です。

医療を必要とする要介護状態の方から、まだまだ介護の要らない介護予防の方、小さいお子様から成人、高齢の方、現在、0歳～102歳の方のご利用があります。

医療や介護を必要とする方、そのご家族や支援者のみなさまが、前が見えなくなった時の窓口です。



松福長生会

「高齢者安全運転サポート事業」

令和3年10月15日(金)9:30より屋島自動車学校の教員の方から、コミセン小会議室にて座学講習後、町内を運転教習をしました。

1教員に対し受講者2名乗車し、それぞれの個人に合わせて、教えていただき、分かりやすく、とても良い体験講習会でした。

地域の手を借りることで、霧が晴れていくように目の前が明るくなる選択肢があります。

「香川県医療的ケア児等支援センター ソダテル」、「高松市医療的ケア児等支援事業」の委託を受けて県内、市内全域で地域をつなぐ活動をしています。

「子どもも大人も地域で育つ」どんな小さな声も置き去りにせず、松島の地域力を最大限に発揮できるように、地域連携の応援団として活動を継続していきます。

建物内の「ゆるぎたるぎ」や「温故知新」の部屋は、地域の方々の居場所や活動スペースとして活用しております。まずは、ご相談ください。

子供食堂「からすのえんどう」

VIE.ORNE(ビオルネ)は、2020年12月に松島町2丁目2-14にオープンした花屋とCaféです。

第一学園が近くにある事もありお子様も気軽に立ち寄れる場所にしたいと思い、昨年6月から子供食堂「からすのえんどう」を開きました。(からすのえんどうの花言葉は未来の幸せ)

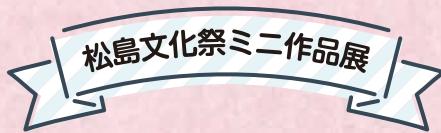
営業中の月～土(祝除く)の10:00～18:00まで、第2水曜・第4土曜は19:00まで子供はいつでも100円で提供しております(テイクアウトも可)。なお第2水曜・第4土曜は、相談支援やスポーツ支援もしておりますので、気軽に立ち寄りください。



KARASUNO-ENDOU

instagram
随時更新中!

松島地域に
福祉の輪が
広がっています!



文化部会 神谷 あかね

2021年11月8日から22日まで松島コミュニティセンターにて松島文化祭ミニ作品展を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2021年も従来どおりの文化祭を断念し、3密を避けられるように展示期間を2週間としました。

今年度も文科系同好会様や各種団体様にご協力いただきました。

また今年度は、松島歴史探訪同好会の皆様から高松空襲時の古地図の展示をしていただき、いつもと違った歴史に触れることができました。

作品展示にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。来年度こそ、以前のような文化祭を開催できることを願っております。



第12回 健康ウォーキングの開催 松島地区コミュニティ協議会 体育部会 宮本 達雄



11月21日、新開東公園に、老若男女約85名が集まりました。たくさんの行事が、中止や延期の多い中、久しぶりのウォーキングに、ご参加ありがとうございました。

大会あいさつの後、準備体操をしっかりとし、1周コース・3周コース・5周コースを自分で決めてあるきだします。ジョギングくらいの速さの方、ゆっくりと会話しながらの方、各々のペースであるいてます。

チェックポイントではスタンプを押してくれます。その参加証の裏には、表彰状の形式の健脚証が印刷されており、みなさん嬉しそうに、頑張ったねと、自分で自分を褒めています。

天気も良く本当に、みなさん楽しんで参加していただ



きありがとうございました。給水ポイントや、各コーナーの見守りの方、多くのお手伝いに感謝いたします。

地域の方々の健康の向上に、また他のイベント等、多くの人が参加出来るように、体育部会もコロナ共存の中で、安全に気を付けて行事の開催をしてまいります。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

次回もご参加
お待ちして
おります！



◀松島地区コミュニティ協議会 情報発信 ホームページ

<https://www.matsushimacommunity.com/> ☎ (087) 821-0435

発行・編集 ●松島地区社会福祉協議会 ●松島地区コミュニティ協議会 広報部会

※今年度は8月と2月の2回の発行になります。※ユニバーサルデザインフォントを使用しています。